


第六十八席

悟道軒圖玉口演

[illegible]

浪花界昇平年祭 中軒雲太郎 来る
 今度の下町 代目 有馬 四上 名振會館 開成
 ▲▲四季之友 ▲古柳 杉樹 ▲塚根 雄
 ▲▲忠實 ▲▲忠實 ▲▲忠實 ▲▲忠實
 入財 忠實 ▲▲忠實 ▲▲忠實 ▲▲忠實
 新講談の大家
 神田伯道
 初日以来大入に付き
 ◎三日間日延



外野

年
 入
 易に購ひ得るる也
 オークアトラント自動車
 的に出來上り居り
 し得ざる也
 オークアトラント自動車
 ○型旅行用自動車
 効なはるしな
 に於て全閉放し得る

観外るな美ンチン
 特其れ是 造構るあ力



目録寄贈
 大阪無敵
 スト東區
 ンプ平屋
 大野町
 阪出二
 張丁
 所目

クに特選販賣せられ居る間には本店に御注文被下候べく直ぐ品質優良薬効の顯著なる

川崎重工業株式會社
品切の節
に送る中上候


人參エキス

[illegible]

Overlån

濟經てめ極て以をるさ造製に數多は
 なを買購るな利有 き如の斯に他は君
 九は例 りな明てし見一 はるな利有の
 有く如の斯てし用使中年(照參圖下)よ
 ち忽又 しなと車動自箱てしに時瞬一
 五るな大の力蓄合 ヤイタの大時四

1



塚原卜傳

 鑑、併し伊豆腹へは、何ぞも中津
 がござらん 伊イヤク左様々事
 は決して仰せられるに及ばん、何
 事も天命、敢て悔む疾はない、然
 今語主三福亭上代子▲寛政
 浪花館
 てんかん
 同法大臣松室
 加古貞太郎先生序文
 小笠原寛先生序文
 發賣元 京城日社社理部
 胃腸病科
 石川醫院

てんかん
 京都府時下とツケの困る方印手二
 此れ永年の病も自でヒミツに治
 事事事事事事事事事事事事事
 名古事市南小川町一 救生館

伝らい病薬
 即ちばり減て肩毛ぬけ體あ
 き手足はひれ水ふくれ田虫
 用物此視られ病に持功の強
 切空病あり特報す神戸市
 上ル丸家石井佐兵衛

りん病
 喉痛 喉腫 喉癰 喉蛾 喉癰 喉蛾 喉癰 喉蛾
 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀
 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀

はい電
 特約 特約 特約 特約 特約 特約 特約 特約
 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀
 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀

カニヤシ
 四拾餘種 四拾餘種 四拾餘種 四拾餘種
 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀
 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀

京城永楽町三丁目安泰此
 京ドラッグ商會本部

法大臣松室
 京城地方法律學士
 加古貞太郎先生序文
 關西大學校友
 越智唯七編纂
 發賣元 京城日報社代理部

新舊朝鮮金道府郡面里洞名稱覽
 對照

大正七年一月一日現在正調表に總クロース金文入額千七百九十員九錢三分厘動我ノ
 本書は府郡廳の整理に既に結了したる土地調査局の調査により簡定したる朝鮮金全の行政區域ノ
 海を對照し錯綜混雜せし一目瞭然たる道府郡島廳及面事務所
 の所在地を示し、末尾に朝鮮の沿革、日鮮清西歴の
 詳細の對照年號を示し、管區數、人口戶數、道路里數、各
 道の廣表、交通、產物名稱、舊跡、溫泉、其他の概況を掲
 本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、
 産業其他の荷も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむと
 する士の須臾も缺くべからざるの必携書なり

發行所
 京城太平通三丁目
 振替京城三〇〇番
 京城日報社代理部

スワン萬年ペン

宮内省御用品の標は既に就て定許り種々の名譽を蒙りたる御禮證書を多し左の諸部に於てのV.A.N.の榮刺印所せり

到る所の文具店に目下最
 等販賣中買ふ人の總た時
 目録無代進呈に乞御用命
 大阪東區平野町三丁目
 スワン大阪出張所

内科 胃腸病
 石川醫院
 電話 二二三九

満天下の賞讃を博したる人蔘エキス

人蔘王
 朝鮮高麗人蔘(直取引貿易商)

◎人蔘本舖
 津村兄弟商會本店
 京成本町一丁目

◎人蔘本舖
 津村兄弟商會支店
 京成本町一丁目

◎人蔘本舖
 津村兄弟商會支店
 京成本町一丁目

品質優良藥効の顯著なる人蔘エキス

Overland

TRADE MARK REG.


圓 千 四 格 價

！ 外 郊 ！ 外 野

の もる す 欲 と ん ら な 康 健 よ せ 馳 を 車 動 自 に 外 郊 外 野 な 大
 諸 れ 乗 に 車 動 自 ト ン ラ ア ヴ ー オ は の もる す 欲 と ん ら な 福 幸
 し べ る さ 見 登 に 中 品 製 ト ン ラ ア ヴ ー オ を 車 動 自 の 的 想 理 は 君
 容 て に 力 財 の 君 諸 は 車 動 自 き べ す な と る 足 に る 愜 て 以 の 君 諸
 也 る る ら 得 ひ 購 に 易
 濟 經 て め 極 て 以 を る さ 造 製 に 數 多 は 車 動 自 ト ン ラ ア ヴ ー オ
 な を 買 購 る な 利 有 き 如 の 斯 に 他 は 君 諸 り れ 居 り 上 來 出 に 的
 也 る さ 得 し
 九 は 例 り な 明 て し 見 一 は る な 利 有 の 車 動 自 ト ン ラ ア ヴ ー オ
 有 く 如 の 斯 て し 用 使 中 年 (照 參 圖 下) よ 見 を 車 動 自 用 行 旅 型 ○
 ち 忽 又 し な と 車 動 自 箱 て し に 時 瞬 一 際 の 雨 風 し な は る な 効
 工 る な 大 の 力 蓄 合 ヤ イ タ の 大 時 四 る ら 得 し 放 開 部 全 て し に
 久 耐 地 心 乗 る な 快 愉 法 方 轉 運 る な 易 簡 觀 外 る な 美 ン デ ン
 也 り 許 る 乘 只 全 完 備 設 也 長 特 其 れ 是 造 構 る あ 力

ス リ モ ー チ ャ ー ジ
 地 番 九 拾 洞 貞 府 城 京

社 會 ド ン ラ ヱ ヴ ー オ リ ス イ
 南 東 ト 州 州 オ イ ハ オ 國 米


 各地有名なる
 帽子洋品店にあり
 商標 御注意
 發賣元
 東京 吉安商店
 總代理 取寄せては、く横
 せしめなると發覺し兩名共本

大阪 中谷 青霞

日報歌壇

[illegible]

春燈 吟其の音に因
草の中に水深みなし暮るの春
空き龍の鳥穢淋し暮るの春
行春の山頂に暮るの樹木
南待て寒負け見と高しの大樹
行春を僧獨り夕炊き居る
行春の顔いためる一と聞哉
宵麥の濃きに影ふる雲一首
船に釣るや江尻彫る雲一首
宵麥や陽よりていろと雲母屑
宵麥や路傍の笠に人達し
土喫いで又廻るの密に人達し
水子 草木子
五百年の四時をいへ何れも彩色色
葉茶花を兒童等に奪はせ面白く爲すに
さ詠ふを聲響を拵へ各節のうたひに、事
便安敷
あななお前と
庭をうづ相手
木村屋長門コロニ
大庄(史記)云に西伯開國先帝景王佛
の靈降り賜書天國の瑞氣成文光景
昔賢易出於根木元次朝野群和の根
朝鮮銀行月報九三の五十鈴錦原
銀行行方
朝鮮改革以降の露西亞中央銀
行開張局 (獨逸マルカ、スイスイセウの者等 朝鮮銀

[illegible]

等も落ち心に讀る恰かな
 京成本町二丁目
正氣堂
 電話二九五番
 振替東京二八三
 一 倒一報次 藤見本途呈 靜軒
 〓端午の日
 思ふやうに色鮮やかに聞か流し
 男も女も一服を飲めば
 我々もさういふ喜ぶ顔でせり五根根
 〓前報細見
 堂は前報に老ひし顔の若葉かな

税
手
松

圖平、栗、湖水吟詠歌集
春はすんば　仲松花咲く
花の日の悲の深きを蛇喰へ
海潮の一ひたりの松の花燃ゆる
松の花の真直なるまへ蟻蝶も
丘の原碑が立て松の花匂ふ
ライオン社の墓石もな若春

同
同
同
同
同
同
同

橋
原

しらさうだるゝ　側生盛△二千日之春
位に百たらお母けいし水は無いまて
に笑ふ聲を聞けり　女目に遇つて　逢え
に　無常樂々持て道よりと通つた立れば
あかぬがないので　黙つづけた　とき　道
いこちへ　油かな　焼られたには閉口といふ

●浦鹽の近情

も定まりて平日の如く事務を開始 命起り皇帝を擁立せりこの人電が げるこぶふので民兵が追驅る曲者 してゐる廳長には農務新聞王筆の あつたが露都から直接には當地へ は馬車に乗つて居て短銃を亂射し 民兵は多くて捕殺して二人を殺し

桃谷研究試験所創製

美顏洗粉

女學校へお出での方ほどなにも御存じ……



▲牛乳や鶏卵は何故美容上有効なの
でせうか？ それば牛乳や鶏卵には
純良な蛋白質と中性脂肪を含んで
ゐる爲めであります。この事は女學
校へお出での令嬢方は、ごなつても御
存知の事でございます。美顔洗粉は
種々の原料を一々嚴密に檢べて品質
の良い原料を用ひてゐる上、殊にこ
の純良な蛋白質と中性脂肪とを丁度
適度に含むやうに數種の特種原料を
加減して用ひてありますから、美容
上牛乳や鶏卵を使ふのと變らない効
果がある理由になりますのです。

御内意により謹製したる洗粉

大正四年五月上旬 或る會社が御用をかり、佛蘭西製の成る粉ミクリームとの見本を添へられ、これに劣らぬ優秀なる實の二品を速に研究試驗所に於て試験製造せよとの付懸き、高意が傳へられました。當試驗所には此上なき先きに感ぜし、技師一同働くでも深夜に續き研究を積み、同七月下旬を以て御製品を上納しました。一品も品質の極めて優秀なる事を認めさせられ、爾來御御用を拜して居りました。此品の中の澱粉を先づ來歴よく調査する事にし、そのが此澱粉澱粉であります。斯ういふ品ですから一度も能く御用ひになりました方は、必ず其質の効用に御満足され、引續き御用せられる付極であります。殊に上流の御用には多くこの澱粉が用ひられ居ります。

桃谷順天館

發賣
美顏洗粉、美顏石鹼、美顏
粉、美顏水、美顏ニ、白色美顏水

大阪市西區敷布通二丁目(電話土佐六四七・六四八番)

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS

英國領事館前では同館警衛の水兵

は豈に此文字を果して何

[illegible]

三、其同汽船社出帆
青島直行 五月十九日午後八時
六、其同丸 五月十九日午前八時
青島直行 五月十九日午後八時
阿波共同汽船株式會社
本明四丁目(電話)一七五五
仁川代理店 門口 蔚金
元山代理店 門口 蔚金
大田代理店 門口 蔚金
東萊代理店 門口 蔚金
河川通
朝鮮郵船出帆

				之唐船由伊豆ノタマキ灣來本海邊地直里所代 原船客付銀二ツ、船客金一兩、下座客	
○散賣津	清津發城津	五月九日	元山發	元山發	無條件
○平壤丸	五月十四日	元山發	元山發	元山發	元山發
○浦沙行丸	五月十四日	元山發	元山發	元山發	元山發
○平安丸	五月十四日	元山發	元山發	元山發	元山發
○雄基行	五月十五日	元山發	元山發	元山發	元山發
X摩耶山丸	五月十八日	元山發	元山發	元山發	元山發
忠濟丸	五月廿四日	元山發	元山發	元山發	元山發
○元山雄基線花田	五月廿一日	元山發	元山發	元山發	元山發
○龜藏丸	五月二十二日	元山發	元山發	元山發	元山發
大坂					

○關門行	五月十六日 元山發
入京 饒九	五月十九日 元山發
成經九	五月十九日 元山發
金剛山遊覽便	五月二十日 元山發
○韓慶陽行	五月十五日 釜山渡
釜山浦填嶺 釜山	五月十八日 釜山渡
江陵九 咸興九 海州九 釜山九 南港渡	五月十九日 釜山渡

[illegible][illegible]

(其他省各清地ニ移家ヲ禁ム)